

様式第1（第3条関係）（表面）

特定

加古川市長

様

法人の場合は、事業者の住所、名称、代表者氏名を記入。やむを得ず工場長等が届出者となる場合は、法人の代表者から権限を委任されていること。この場合委任状が必要。
個人の場合は、住所、氏名を記入。

月 日

届出者 氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名

水質汚濁防止法第5条第1項、第2項又は第3項（第6条第1項又は第2項、第7条）の規定により、特定施設（有害物質貯蔵指定施設）について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称					
工場又は事業場の所在地				年 月 日	
第5条第1項関係	特定施設の種類の			※施設番号	
	有害物質使用特定施設の該当の有無	有 ☐ 無 ☐		※審査結果	
	△特定施設の構造	別紙1のとおり。		特定施設における有害物質の使用の有無を記載する。	
	△特定施設の設備（有害物質使用特定施設の場合に限る。）	別紙1の2のとおり。			
	△特定施設の使用の方法	別紙2のとおり。			
	△汚水等の処理の方法	別紙3のとおり。			
	△排出水の汚濁物質及び量	別紙4のとおり。			
	△排出水の汚濁物質の状態及び	とおり。			
△排出水の汚濁物質の系統	とおり。				
第5条第2項関係	有害物質使用特定施設の種類の			・届出書は明確に判りやすく記載すること。 ・図面等は正確に記載すること。 ・特定施設の変更の場合は、「変更前」と「変更後」の状態を記入すること。 ・特定施設の設置および変更の場合は、その60日前に提出すること。 遅れる場合は、遅延理由書を添付すること。	
	△有害物質使用特定施設の構造	別紙7のとおり。			
	△有害物質使用の方法				
	△汚水等の				
	△特定地				

様式第1 (裏面)

第5条第3項関係	有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別	☐ 有害物質使用特定施設 ☐ 有害物質貯蔵指定施設		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の構造	別紙12のとおり。	有害物質における施設の別を記載する。	
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設備	別紙13のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の使用の方法	別紙14のとおり。		
	△施設において製造され、使用され、若しくは処理される有害物質に係る排水の排水系統又は施設に由来する有害物質の排出系統	別紙15のとおり。		

- 備考
- 1 特定施設は、令別表第一に掲げる号番号及び名称(指定地域特定施設にあつては、名称)を記載すること。
 - 2 有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにレ印を記入すること。なお、有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙1の2を提出することを要しない。
 - 3 有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別の欄には、該当する施設にレ印を記入すること。
 - 4 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
 - 5 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 6 排水の排水系統別の汚染状態及び量については、1日あたりの平均的な排水の量が50立方メートル以上の工場又は事業場に限りて欄を設けること。
 - 7 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
 - 8 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。
 - 9 有害物質使用特定施設を設置する工場・事業場のうち、公共用水域もしくは分流式下水道に排水を放流する場合は別紙1～6を提出すること。有害物質使用特定施設を設置する工場・事業場のうち合流式下水道に排水を放流する場合、または有害物質貯蔵指定施設を設置する場合は別紙12～15を提出すること。

届出事項内容
(第5条第1項、第6条第1項又は第2項、第7条関係)

事業場名

申請内容に熟知した担当者名

担当者職氏名

(電話)

(電子メール)

届出記載事項に変更等がある場合は、「有」に○印を、無い場合は「無」に○印をつけ、無い場合の別紙は添付の必要はない。

水質汚濁防止法施行令別表第1にあげる特定施設番号及び名称を用いて記載する。

既許可又は届出事項の変更等の状況	別紙の添付状況	廃止予定の特定施設番号・基数・廃止予定年月日)
特定施設・指定施設の構造	無・有別紙1・別紙12	汚染状態減・変らず・増 排出水量減・変らず・増 (その理由) 該当箇所を○で囲む
特定施設・指定施設の設備	無・有別紙1の2・別紙13	
特定施設・指定施設の使用の方法	無・有別紙2・別紙14	
汚水等の処理の方法	無・有別紙3	
排出水の汚染状態及び量	無・有別紙4	
排出水の排水系統別の汚染状態及び量	無・有別紙5	
用水及び排水の系統	無・有別紙6・別紙15	

添付図面内訳		添付の状況
工場付近見取図(主要河川等への放流経路を含む)	別紙1関係	
工場内の配置図(主要な施設の配置図を含む)	別紙2関係	
特定施設の構造図(特定施設に関連する主要機械・主要装置、設備の配置図を含む)	別紙1関係 別紙1の2関係	
施設の操業系統図(フローシート)	別紙2関係	
工場内排水経路図(排水口の位置図を含む)	別紙3関係	
汚水処理施設の構造図	別紙3関係	
汚水処理施設の処理系統図(フローシート)	別紙3関係	

特定施設に関する届出の場合
(公共用水域、分流式下水道に放流)

特定施設の構造

変更前後で変わりが無い場合は、
「変更なし」と明記する

「変更なし」

工場又は事業場における施設番号	No. 1	
特定施設番号及び名称	水質汚濁防止法施行令別表第1にあげる特定施設番号及び名称で記載する。 指定地域特定施設の場合は、「指定地域特定施設」と記載	
型 式	メーカー名、機種名を記入	
構 造	材質や構造材料を記載。特に、汚水等に影響を与える恐れのある部分の材質については必ず記載すること。 有害物質を使用する施設の場合、流出及び地下浸透防止対策についても記載する。	
主 要 寸 法	施設全体の主要寸法(たて、よこ、高さ)を記入。 平面図及び立体図を添付する。	
能 力	施設の最大能力(1日あたり)または、製造量、処理量、処理ガス量等を記入	
配 置	別図 () のとおり	
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項	特定施設の用途などを記載する	

備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。

2 その他参考となるべき事項の欄には、当該特定施設が有害物質使用特定施設に該当する場合には、施設の床面及び周囲の構造等を記載すること。

変更前後で変わりが無い場合は、
「変更なし」と明記する

「変更なし」

特定施設に関する届出の場合
(公共用水域、分流式下水道に放流)

特定施設の設備

特定施設番号		
特定施設号番号及び名称		
設 備		施設に付帯する配管、排水溝、ためます等の設備名を記入
構 造		設備欄に記載した設備の材質を記入
主 要 寸 法		設備欄に記載した設備うち、主要なものの寸法を記入
配 置	別図 () のとおり	設備が配置されている建物の名称・位置等を記載。図面を添付。地下に設置されている場合はその旨を記載
設 置 年 月 日	年 月 日	
工事着手予定年月日	年 月 日	
工事完成予定年月日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項		

備考 1 有害物質使用特定施設に該当しない場合には、本様式を提出することを要しない。

2 配置の欄には、当該特定施設の設備の配置を記載すること。

変更前後で変わりが無い場合は、
「変更なし」と明記する

「変更なし」

特定施設に関する届出の場合
(公共用水域、分流式下水道に放流)

特定施設の使用の方法

特定施設番号					
特定施設号番号 及び名称					
設 置 場 所		別図 () のとおり		別図 () のとおり	
操業の系統		別図 () のとおり		原料から製品までの作業工程 別図 () のとおり	
使用時間間隔					
1 日当たりの使用時間					
使用の季節変動		特定施設を含む作業工程において、使用する原材料(消費資材含む)の種類、使用方法及び1日あたりの使用量を記載			
原材料(消耗資材を含む。)の種類、使用方法及び1日当たりの使用量					
汚水等の汚染状態	種類・項目	通 常	最 大	通 常	最 大
	p H				
	B O D (mg/L)				
	C O D (mg/L)				
	S S (mg/L)				
	T - N (mg/L)				
	T - P (mg/L)				
汚水等の量 (m ³ /日)		通 常	最 大	通 常	最 大
その他参考となるべき事項					

・汚水とは特定施設から排出される水であり、排水水ではない。
・変更届の場合、変更箇所を2段書きにし、上段を変更前、下段を変更後とする。

・排水基準項目の中から選択。
・有害物質を使用する場合は必ず記入すること。

備考 汚水等の汚染状態の欄には、排水基準が定められている事項のうち、通常排水口から排出されるものや排出されるおそれがあるものについて記載すること。

汚水等の処理の方法

「変更なし」

特定施設に関する届出の場合
(公共用水域、分流式下水道に放流)

処理施設の設置場所	別図 () のとおり	変更前後で変わりが無い場合は、 「変更なし」と明記する		別図 () のとおり						
設置年月日	年 月 日			日						
工事着手予定年月日	年 月 日	年 月 日		日						
工事完成予定年月日	年 月 日	年 月 日		日						
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日		日						
種類及び型式										
構 造										
主 要 寸 法										
能 力	処理汚水の量を記入									
処理の方式	(例) 中和+凝集沈殿+加圧浮上									
処理の系統	別図 () のとおり	別図 () のとおり		別図 () のとおり						
集水及び導水の方法	別図 () のとおり	別図 () のとおり		別図 () のとおり						
使用時間間隔										
1日当たりの使用時間										
使用の季節変動										
消耗資材の1日当たりの用途別使用量	処理施設で使用する消耗資材の1日あたりの用途別使用量を記入									
汚水等の汚染状態及び量	種類・項目	通 常		取 入		通 市		最 大		
		処 理 前	処 理 後	処 理 前	処 理 後	処 理 前	処 理 後	処 理 前	処 理 後	
	p H									
	B O D (mg/l)									
	C O D (mg/l)									
	S S (mg/l)									
	T - N (mg/l)									
	T - P (mg/l)									
	量 (m ³ /日)									
残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理方法	処理業者に委託する場合は、その旨を記入									
排出水の排出方法	別図 () のとおり	別図 () のとおり		別図 () のとおり		別図 () のとおり		別図 () のとおり		
その他参考となるべき事項										

- 備考 1 汚水等の汚染状態の欄には、排水基準が定められるものや排出されるおそれがあるものについて記
2 排出水の排出方法の欄には、排水口の位置及び数

排水口位置を見取り図に記載し、放流水域
(排水口→河川名→海域名)を記入

排水水の汚染状態及び量

「変更なし」

特定施設に関する届出の場合
(公共用水域、分流式下水道に放流)

排水水の汚染状態及び量		排水口 ()		排水口 ()		排水口 ()	
排水水の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大	通常	最大
	pH						
	BO ₅						
	CO ₅						
	SS						
	T-N (mg/l)						
	T-P (mg/l)						
排水水の量 (m ³ /日)	通常	最大	通常	最大	通常	最大	
	0	0			0	雨水のみ	
その他参考となるべき事項	特定排水水を下水道へ放流する場合は「特定排水水等は下水へ放流」と記入						

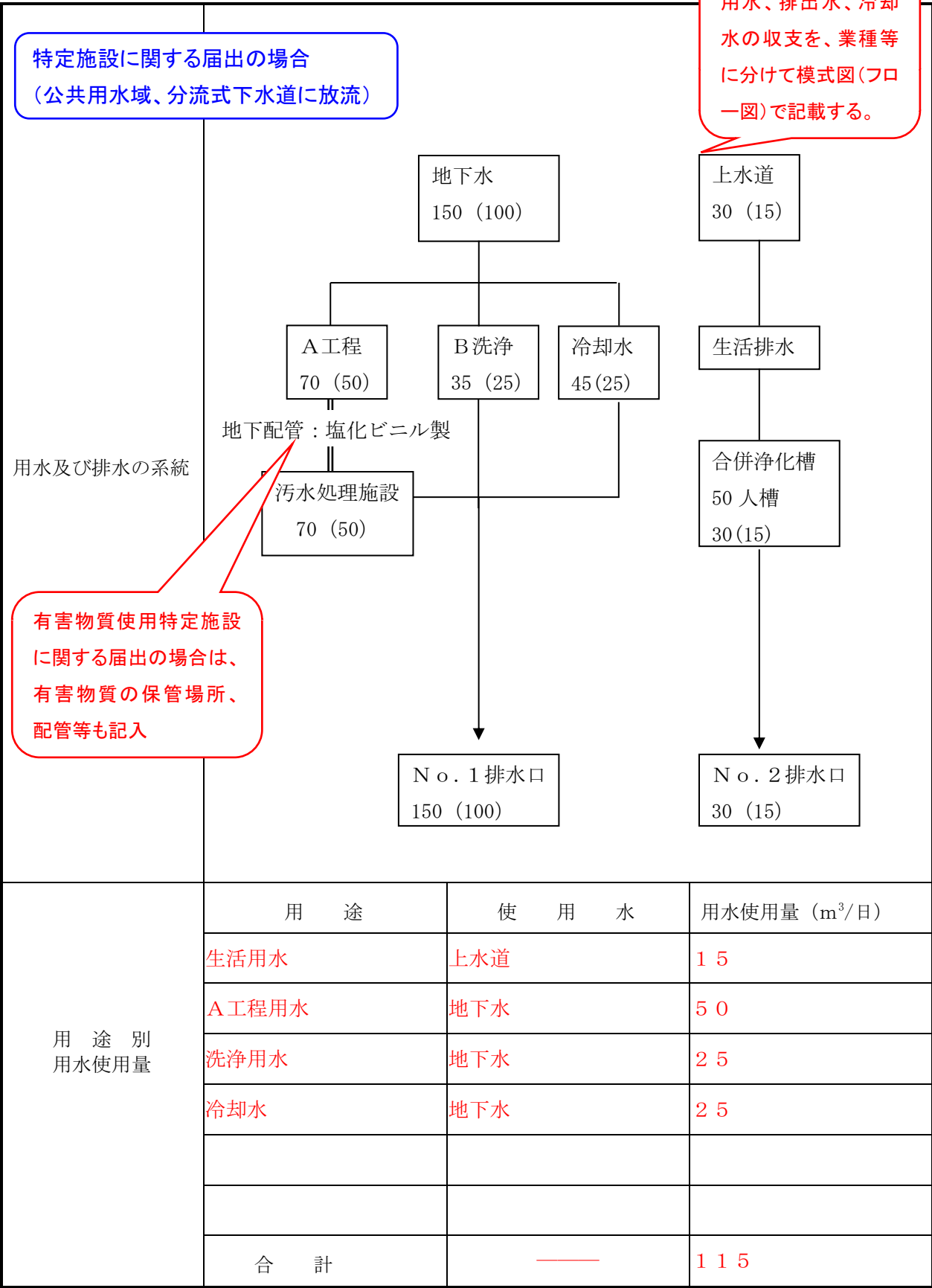
備考 排水水の汚染状態の欄には、排水基準が定められている事項のうち、通常排水口から排出されるものや排出されるおそれがあるものについて記載すること。

別紙4に記載した排水口番号を記入。
雨水排水口は記入しない

備考 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。（日平均排出水量 50 m³以上の工場又は事業場に限る。）
2 ※印の欄には記載しないこと。
3 汚濁負荷量(最大) = 汚染状態(通常) (mg/L) × 水量(最大) (m³/日) ÷ 1 0 0 0
汚濁負荷量(通常) = 汚染状態(通常) (mg/L) × 水量(通常) (m³/日) ÷ 1 0 0 0 です。

お願い：変更があるときは変更前後で用紙を分けて下さい。また、どの部分を変更するか（変更したか）分かるように、
★、☆印等を記入してください。
その場合、その他参考事項欄に「☆印：変更部分」、「★印：追加分」等と書いてください。

用水及び排水の系統



用 途 別
用水使用量

有害物質貯蔵指定施設・合流区域における有害物質使用特定施設（有害物質貯蔵指定施設）の構造		変更前後で変わりが無い場合は、「変更なし」と明記する
No. 1		「変更なし」
有害物質貯蔵指定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別	有害物質使用特定施設の場合は、水質汚濁防止法施行令別表第1にあげる特定施設番号及び名称で記入する。 有害物質貯蔵指定施設の場合はその旨を記載	
型	便宜上の名称でよい	メーカー名、機種名を記入
構造	材質や構造材料を記載。特に、汚水等に影響を与える恐れのある部分の材質については必ず記載すること。 また、有害物質の流出及び地下浸透防止対策についても記載する。	
主要寸法	施設全体の主要寸法（たて、よこ、高さ）を記入。 平面図及び立体図を添付する。	
能力	施設の最大能力（1日あたり）または、製造量、処理量、処理ガス量等を記入	
配置	別図（ ）のとおり	
床面及び周囲		
設置年月日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項	特定施設の用途などを記載する	

備考 配置の欄には、当該有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。

変更前後で変わりが無い場合は、
「変更なし」と明記する

有害物質使用特定施設（有害物質貯蔵指定施設）の設備

「変更なし」

有害物質貯蔵指定施設・合流区域における有害物質使用特定施設に関する届出の場合								
設	備	施設に付帯する配管、排水溝、ためます等の設備名を記入						
構	造	設備欄に記載した設備の材質を記入						
主	要	寸	法					
		設備欄に記載した設備うち、主要なものの寸法を記入						
配	置	別図（ ）のとおりに 設備が配置されている建物の名称・位置等を記載。図面を添付。地下に設置されている場合はその旨を記載						
設	置	年	月	日				
工	事	着	手	予	定	年	月	日
工	事	完	成	予	定	年	月	日
年	月	日				年	月	日
使	用	開	始	予	定	年	月	日
年	月	日				年	月	日
その他参考となるべき事項								

備考 配置の欄には、当該有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設備の配置を記載すること。

変更前後で変わりが無い場合は、「変更なし」と明記する

「変更なし」

有害物質貯蔵指定施設・合流区域における有害物質使用特定施設に関する届出の場合

施設名		
設置場所		
操業の系統		
使用時間間隔		
1日当たりの使用時間		
使用の季節的変動		
原材料(消耗資材を含む。)の種類、使用方法及び1日当たりの使用量(有害物質使用特定施設の場合に限る。)		
貯蔵する有害物質の種類(有害物質貯蔵指定施設の場合に限る。)		
その他参考となるべき事項		

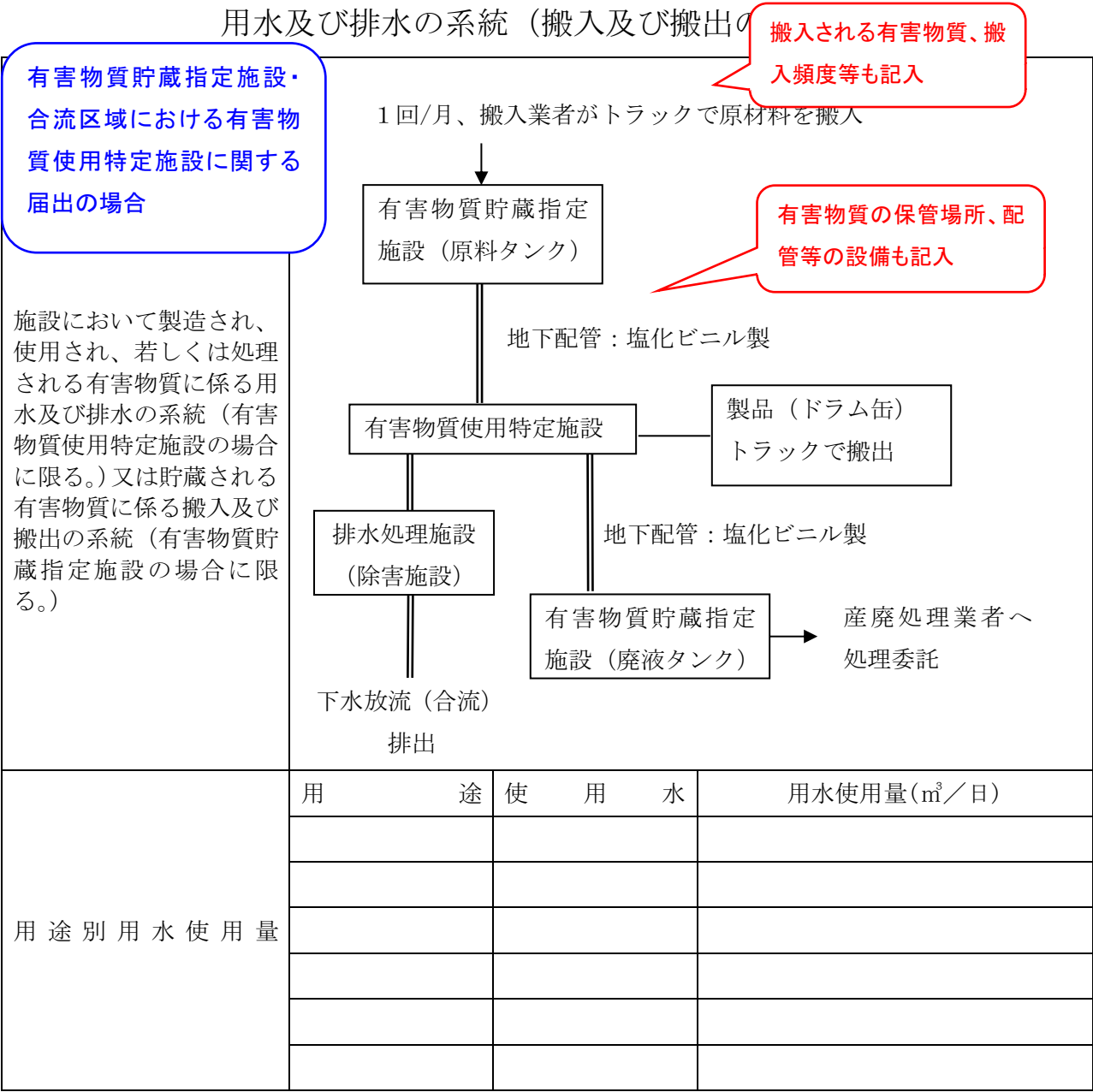
原料から製品までの作業工程

特定施設を含む作業工程において、使用する原材料(消費資材含む)の種類、使用方法及び1日あたりの使用量を記載

有害物質の種類、濃度等を記入

備考 有害物質貯蔵指定施設の場合には、使用時間間隔の欄及び1日当たりの使用時間の欄には、それぞれ当該施設への有害物質を含む水の供給時における当該施設の使用時間間隔及び使用時間を記載すること。

用水及び排水の系統（搬入及び搬出の



用途別用水量	用	途	使	用	水	用水使用量(m ³ /日)

備考 有害物質貯蔵指定施設の場合には、用途別用水量の欄には記載しないこと。